

README

---

Copyright RICOH JAPAN Corporation. 2010, 2023, All rights reserved.

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用の前に、取扱説明書と併せて必ずお読みください。  
本書は改良のため、予告なしに変更する事があります。

他社所有名称に対する表示

- ・ Microsoft, Windows, Windows Server, Visual C++ は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Adobe, Acrobat, Adobe Reader, PostScriptは、米国Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ SVF, SVFX-Designer, EUR, Universal Connectは、ウイングアーク1st株式会社の登録商標です。
- ・ 日立製作所, uCosminexus, VOS3/LS, VOS3/US, XMAP, JP1/AJSは、株式会社日立製作所の登録商標です。
- ・ VMware, VMware vCenter Server, VMware Cloudは米国およびその他の地域におけるVMware, Inc. の登録商標または商標です。
- ・ Amazon Web Services, AWSは、米国その他の諸国におけるAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・ InstallShieldは、InstallShield Software Corporationの登録商標です。
- ・ Unicodeは、米国およびその他の国におけるUnicode, Inc. の登録商標です。
- ・ RICOH, TotalFlow, Prinfina, PDFダイレクト, RPCSは株式会社リコーの登録商標です。
- ・ その他の会社名および製品名・ロゴマークは各社の商号、商標または登録商標です。

略称説明、記憶容量の表記については取扱説明書(ユニクライアント編)の「はじめに」を参照してください。

記載項目

1. 動作環境
2. 前提プログラム
3. 関連プログラム
4. メモリ所要容量およびディスク占有量
5. 機能追加内容
6. 修正内容

---

1. 動作環境

取扱説明書(ユニクライアント編)の「1.2 動作環境」を参照してください。

---

2. 前提プログラム

- ・ RICOH TotalFlow Print Operating Manager – Base-P01 1.3.6以降

---

3. 関連プログラム

関連プログラムはありません。

---

4. メモリ所要容量およびディスク占有量

- ・ メモリ所要容量：4GB以上
- ・ ディスク占有量：約14MB

---

5. 機能追加内容

#### 5.1 「1.3.5」から「1.3.6」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.6に対応しました。
- (2) 異体字(Unicode IVS), JIS2004を含む印刷データの印刷に対応しました。

#### 5.2 「1.3.4」から「1.3.5」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.5に対応しました。
- (2) Windows Server 2022, Windows 11に対応しました。
- (3) 1つのWindowsユーザーで複数のユニクライアントユーザーの画面設定を保存できるように対応し, Windowsユーザーとユニクライアントユーザーを1対1で運用する制限を解除しました。

#### 5.3 「1.3.3」から「1.3.4」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.4に対応しました。

#### 5.4 「1.3.2」から「1.3.3」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.3に対応しました。
- (2) 印刷が完了したページ数が確認できるように, ジョブ一覧の表示項目に印刷済みページ数を追加しました。

#### 5.5 「1.3.1」から「1.3.2」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.2に対応しました。

#### 5.6 「1.3.0」から「1.3.1」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.1に対応しました。
- (2) ジョブ一覧の「処理結果」に「印刷完了(未印刷有)」のステータスを追加し, 未印刷ページが存在することが分かるようにしました。
- (3) プリンターとの通信が出来なくなった場合に, ジョブの印刷を一旦中断し, 通信回復後に未印刷ページを自動的に再印刷できるように対応しました。

#### 5.7 「1.2.4」から「1.3.0」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.3.0に対応しました。

#### 5.8 「1.2.3」から「1.2.4」での機能追加

- (1) ジョブのコメント属性に対して, 複数行の設定および表示に対応しました。

#### 5.9 「1.2.2」から「1.2.3」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.3に対応しました。
- (2) ユニクライアント操作画面の設定画面で, 操作性向上のため画面のレイアウトの変更を行いました。

#### 5.10 「1.2.1」から「1.2.2」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.2に対応しました。

## 5.11 「1.2.0」から「1.2.1」での機能追加

- (1) TotalFlow-P0 Base 1.2.1に対応しました。
  - (2) ユニクライアント画面のプリンター一覧画面に表示されるプリンターの並び順を変更できるようにしました。
- 

## 6. 修正内容

### 6.1 「1.3.5」から「1.3.6」での修正

修正内容はありません。

### 6.2 「1.3.4」から「1.3.5」での修正

修正内容はありません。

### 6.3 「1.3.3」から「1.3.4」での修正

- (1) 操作画面(メイン操作画面, ユニクライアント画面)が複数起動している場合, 障害通知画面から再印刷を指示しても, 別の操作画面上の障害通知画面は表示されたままになってしまう問題を修正しました。

### 6.4 「1.3.2」から「1.3.3」での修正

- (1) ユニクライアントの定期的な表示更新処理において, まれにジョブの状態が更新されない不具合を修正しました。
- (2) 印刷済みページ管理機能を有効にしている場合に, 範囲指定印刷での正常印刷回数(帳票の属性)のカウント漏れを修正しました。
- (3) ユニクライアントが表示されるまでの時間を短縮しました。
- (4) 1ジョブ複数帳票に対して再印刷を実行した後, 同ジョブが「回復待ち」の状態ではジョブのプロパティ画面を表示すると再び障害通知画面が表示される不具合を修正しました。

### 6.5 「1.3.1」から「1.3.2」での修正

- (1) ユニクライアント画面上に表示するメッセージダイアログを消さずに, ユニクライアント画面上での操作が可能になってしまう問題を修正しました。
- (2) LB-F Series・HT-4558・HT-4561プリンターでエラー発生後, スリープモードに遷移すると障害通知が消えてしまう問題を修正しました。

### 6.6 「1.3.0」から「1.3.1」での修正

修正内容はありません。

### 6.7 「1.2.4」から「1.3.0」での修正

- (1) ユニクライアント操作画面がごく希に起動できない場合がある問題を修正しました。

### 6.8 「1.2.3」から「1.2.4」での修正

修正内容はありません。

### 6.9 「1.2.2」から「1.2.3」での修正

(1) ユニクライアント操作画面が最小化または最大化の状態を終了した場合、次回起動時に終了時の状態で表示されない場合がある問題を修正しました。

#### 6.10 「1.2.1」から「1.2.2」での修正

(1) ユニクライアント操作画面の「プリンター並び順設定」にてプリンターを未選択状態で[↓]ボタンを押すとアプリケーションエラーになる問題を修正しました。

(2) ユニクライアント操作画面が希に異常終了してしまう問題を修正しました。

#### 6.11 「1.2.0」から「1.2.1」での修正

(1) ユニクライアント画面終了時に希にアプリケーションエラーになることがある問題を修正しました。

— 以上 —